

令和8年8月3日

報道機関 各位

「政治は誰のもの？ — 日本とアフリカから考える女性の政治参加 —」
の開催について（ご案内）

令和8年8月23日（日）に、本学人文学部国際関係論研究室主催「政治は誰のもの？ — 日本とアフリカから考える女性の政治参加 —」を開催いたします。

近年、アフリカ諸国では女性議員比率が世界的にも高い水準に達している国がある一方、日本では依然として女性の政治参加が課題となっています。

本ワークショップでは、日本やアフリカを専門とする研究者が話題提供をし、女性の政治参加について参加者とともに考えます。日本とアフリカを比較することを通じて、政治参加、ジェンダー、多様性、包摂について身近な問題として理解を深め、市民と研究者が自由に対話する場を提供することを目的とします。

つきましては、本件について取材・報道方よりしくお取り計らい願います。

記

- 日時 令和8年8月23日（日）15時00分～18時00分
- 場所 Tsunag.（富山県富山市中央通り1-6-3）
- 参加対象 一般市民、学生など
- 申込方法 お申し込みは別添のチラシのQRコードよりお願いします。

そのほか、詳細は別添のチラシをご確認ください。

【本発表資料のお問い合わせ先】

富山大学 人文学部 国際関係論・須永研究室

TEL：076-445-6131（人文学部総務担当） E-mail：nobue@hmt.u-toyama.ac.jp

ワークショップ

政治は誰のもの？

-日本とアフリカから考える女性の政治参加-

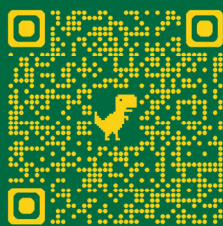
DATE
2026.8.23 (日)

TIME
15:00-18:00

PLACE
Tsunag. (富山市中央通り1-6-3)

FEE
参加無料

途中入室可



申し込みはこちらから →
(当日参加も可能ですが、できるだけ事前申し込みをお願いします)

参加する研究者たち

彼谷環 (富山国際大学子ども育成学部 教授)

専門:憲法学、ジェンダー法研究

細井友裕 (大阪大学国際公共政策研究科 助教)

専門:比較政治学、アフリカ研究

須永修枝 (富山大学人文学部 講師)

専門:国際政治学、トランスナショナル研究

日本では女性議員の割合が
依然として低い一方、
アフリカには女性議員が
半数近くを占める国もあります。
女性が政治に参加するとは
どういうことでしょうか。
日本とアフリカを研究する
3人の研究者とともに
考えてみませんか？

専門知識は必要ありません。

気軽に政治参加や
社会の在りかたを
話しましょう。

まで

nobue@hmt.u-toyama.ac.jp

お問い合わせは